

Vol. 52  
2021.

9

**HAGIWARA** TIMES 

齒舞漁港人工地盤(2・3工区)基礎建設その他工事 / (仮)株式会社 北王新社屋新築工事

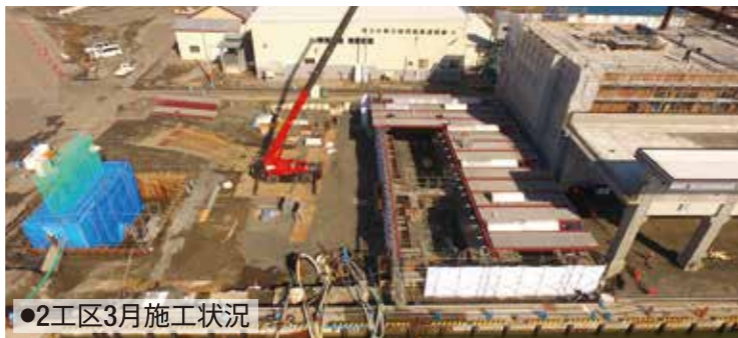


●工事全景(7月20日撮影)

## 歯舞漁港人工地盤(2・3工区)基礎建設その他工事



●2工区1月施工状況



●2工区3月施工状況



●2工区5月施工状況



●3工区6月施工状況

- 工事名 : 歯舞漁港人工地盤(2・3工区)基礎建設その他工事
- 進捗率 : 94.5%(7月末現在)
- 施工業者 : 萩原・釧石経常建設共同企業体

- 施工場所 : 北海道根室市歯舞
- 発注者 : 北海道開発局 釧路開発建設部
- 施工期間 : 令和2年7月22日～令和3年9月22日

# 土木

本工事は、盛漁期における市場周辺の車両混雑や駐車場不足を解消し、流通の効率化ならびに衛生管理の強化を図るため、人工地盤の整備を行う工事です。工事内容は用地(人工地盤)とアクセス道路の橋梁下部に区分され、用地(人工地盤)の土木工事では構造物撤去工、土工、基礎工、送水管敷設工、仮設工が主な工種となり、営繕工事では地中梁・柱(地業、既製コンクリート工、鉄筋・型枠、コンクリート工)が主な工種となります。また、橋梁下部ではRC橋脚工1基を構築する工事となります。施工箇所は、組合施設工区と隣接しており円滑な進捗を図るため、他工事と定例の打合せを実施し、工程等の調整を図りながら施工を進めています。また、PCアンカー・コンクリートの品質を確保するため、掘削箇所の多量な湧水(海水)に対し大型水中ポンプ設置し、品質確保に留意しています。今後の工程は、地中梁の施工(人工地盤3・2工区)及び送水管敷設工と残り僅かとなりましたが、歯舞漁港人工地盤(2・3工区)建設その他工事と共に協力し、工事関係者一丸となって事業の成功と無事故・無災害での工事完工を目指します。

・歯舞漁港人工地盤(2・3工区)基礎建設その他工事 現場代理人:佐々木 修/現場担当者:壺内 章矢  
 ・(営繕工事)専門技術者:本保邦朗/現場担当者:嶋崎 憲政・NGUYEN VAN HAI(ゲンバイハイ)



●外観①

## (仮)株式会社北王 新社屋新築工事



●外観②



●2階ラウンジ・イベントスペース①



●2階ラウンジ・イベントスペース②



●1階打合せホール・吹抜階段

- 工事名 : (仮)株式会社 北王新社屋新築工事
- 施工場所 : 札幌市中央区北10条西20丁目1-1
- 進捗率 : 100%
- 発注者 : 株式会社 北王
- 設計・監理 : ヒノデザインアソシエイツ
- 施工者 : 萩原建設工業株式会社
- 施工期間 : 令和2年11月1日～令和3年5月31日
- 規模 : S造 地上2階 延べ床面積:662.18㎡

帯広と札幌にて新築注文住宅及びリフォーム・リノベーションを行う、株式会社北王様札幌社屋を施工させて頂きました。同郷・同業種と言う事もあり、北王グループ様には以前より大変お世話になっておりますが、本件は、当社社員の新築住宅を株式会社北王様に施工して頂いたことが切っ掛けに、様々な御縁とタイミングが重なり施工をさせて頂く運びとなりました。社屋は2階建ての鉄骨構造で、2階をオーバーハングさせスキップフロアーにした事務室や吹抜け階段等の空間の使い方、鉄骨柱の錆仕上げ、構造材現しの床仕上げ、約7,000枚の一字草きを行った外壁等、シンプル且つ、素材を生かした仕上げとするコンセプトは、様々な注文住宅を施工されたノウハウが詰め込まれ、施工している私が一番楽しんだ建物かもしれません。新築・リノベをお考えであれば、気軽に相談が出来る株式会社北王様を訪ねて頂ければ幸いです。現場代理人: 功刀 朋紀/現場担当者: 小笠原悠真(前期)・渡辺翔太(後期)



# 建築

# 防災の日 災害防止を誓う



当社は昭和32年3月31日に札内砂防工事に於いて雪崩災害が発生し18名の尊い人命を失いました。その時以来3月31日を〔防災の日〕として毎年午前11時45分に役職員が集まり黙とうと社長からの訓示があり、午後からは当時引取り手がなかった3人の方々をお祀りした当社の無縁墓にお参りして、この大災害を風化させないように〔防災の日〕を終えます。

今回は、雪崩が起きた場所に建立された当社の慰霊碑についてお話をしたいと思います。場所は中札内村上札内の日高山脈襟裳園内公園内の札内川ダム直下の傍にあり、昭和32年3月31日に雪崩があり18名の尊い命が犠牲になったことが記されており最後に「ここ いしぶみ こんりゅう きょうなど じゆんなん れい あつ そのれい なくさ かつ いぎょう まんだい でんじょう つつし かく此處に碑を建立して郷等の殉難に禮を厚ふし其霊を慰め且遺業を萬代に伝承すべく謹みて刻す。昭和33年3月10日 施主 帯廣土木現業所長 吉田了忠撰文謹書 施工 萩原建設工業株式会社社長 萩原延一」裏面には当時亡くなられた18名の名前が記されています。土木部員が主になり草刈り、清掃をして維持し毎年7月にお参りを実施しています。

今年も職員8名と当社OB会会長の高橋和夫さんの計9名で参列し亡くなられた18名の冥福と工事の安全祈願を祈り合掌しました。周辺は深い新緑、清流の音、さわやかな風、山の神も一緒にお祈りをしていると思うと静粛な気持ちと静けさを増す一瞬です。最後にこの雪崩災害を経験した高橋OB会会長から発生した時の状況とその後への対応を聞き、参列者全員が災害対応、安全対策に対して身の引締まる思いで再認識し線香・お供え物を片付け今年のお参りを終えました。

・慰霊碑の傍らにある札内川ダムを描写した石碑には「アフナルチャルの景[Ahunruchar]

景の名称の由来:アイヌ語で人が入らない国の入り口(アフナルチャル)の意から、遠い国に旅立った人々を偲ぶ場であることに由来する。」と記されています。

## 📷 今月の表紙

撮影:萩原建設工業 営業部・仁藤 正憲

今月の表紙は9月の朝の山です。静かな山の朝は神聖な雰囲気です。9月になるとかなり気温が下がる日も増えて息が白くなってきます。平地の紅葉は10月ですが十勝の山々は9月下旬から見頃が始まります。季節の変わり目は体温調整など知らずにエネルギーが消耗して疲労が溜まり、体調を崩しやすくなります。本格的な秋にむけて無理は禁物!ご自愛ください。



## 開院 1 周年 ありがとうございます

内視鏡検査実績 1,786 件 (2020年8月~2021年7月)

胃カメラ  
936 件

大腸カメラ  
850 件

ポリープ切除  
398 件

内視鏡検査

生活習慣病

土曜日も  
各種検査

ご予約・お問い合わせ 0155-37-8055

公式HP

